名古屋から あっというま Cityあま市

つながルート あま

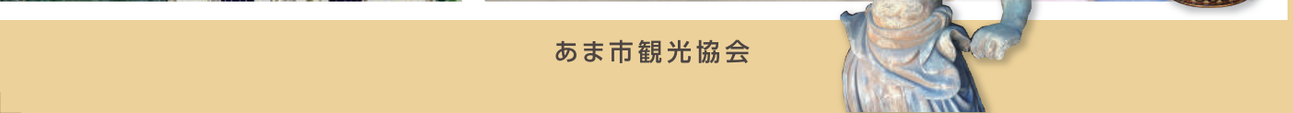












あま市観光協会

まだある、ぶらり、あま市の魅力スポット！

あなたらしさを取り戻せる！「お気に入りの場所」を見つけませんか？



名古屋から「あっというまのあま市」の魅力は、まだまだいっぱい。都会からこんなに近くに、ほっと癒される自然の風景が随所に点在しています。季節に合わせて、ぜひ訪れてみてください。あなたらしさを取り戻せる、「お気に入りの場所」がきっと見つかるはず！

❶ のどかな田園風景

名古屋市のベッドタウンとして発展するあま市。田園風景と住宅地との調和がとれた緑豊かなまちを形成しています。





❷ 下萱津のフジ

新川にかかる萱津橋南側の堤防沿いにあるフジの名所。樹齢約350年と言われるフジは県の天然記念物に指定されており、期間限定で一般公開されています。

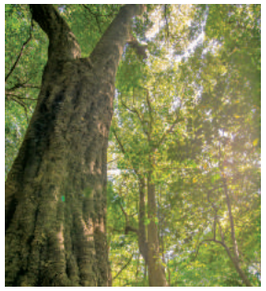
所在地｜あま市下萱津末見取1130番42
公開日｜4月下旬頃
駐車場｜15台（下萱津コミュニティ防災センター）
電　話｜052-442-8522（あま市美和歴史民俗資料館）

❸ 蓮華寺寺叢（じそう）自然環境保全地域（蜂須賀山）

蓮華寺（P.7参照）の寺叢部分である2.21ヘクタールが自然環境保全地域として指定されています。通称「蜂須賀山」と呼ばれハイキングや散策スポットとして親しまれています。

※自然環境保全地域＝すぐれた自然環境を有している地域（天然林、特異な地形・地質、野生動植物の生息（育）地など）を指定して、保全を図っています。

所在地｜あま市蜂須賀大寺
電　話｜052-442-8522（あま市美和歴史民俗資料館）



❹ あま市七宝焼アートヴィレッジ「ふれあい広場」

七宝焼の展示施設の南側には、広大な芝生広場が広がり、休日や放課後などには、家族連れや子供たちのプレイスポットとして親しまれています。

❺ あま市美和文化会館 文化の杜







700席の大ホールのほか、図書館を併設する文化施設。ふれあいの森には、珍しい「ハンカチノキ」など四季折々の美しい木々や彫刻が散りばめられ、散策にもぴったり。あま市商工会青年部によるイルミネーションフェスタは、毎年多くの人で賑わう人気のイベントです。

所在地｜あま市花正地先1-1
開館時間｜9:00～17:00
（ふれあいの森は散策自由）
休館日｜毎週月曜日
（月曜日が祝休日の場合は開館）
駐車場｜149台（障害者用2台）
電　話｜052-449-1114

[information]

あま市の観光情報のお問い合わせ・ガイドボランティアの予約は

あま市観光協会 ☎ 052-485-8671
FAX 052-443-7122

〈公式サイト〉　〈SNSはこちら〉

所 在 地｜〒497-0002 愛知県あま市七宝町遠島十三割2000 あま市七宝焼アートヴィレッジ内
営業時間｜9:00～16:00　　休館日｜毎週月曜日・祝日の翌日（翌日が月曜日の場合はその翌日）、年末年始（12/29～1/3）
アクセス｜名鉄津島線「七宝駅」より徒歩約25分、「木田駅」よりタクシーにて約10分

【あっというまCityあま市 つながルートあま】2021年11月発行

名古屋から「あっというま」のあま市へ行こう！

あま市ってどんなところ？

名古屋市のとなりに位置するあま市。
電車でも車でも自転車でも
「あっというま」にアクセスできるのが魅力です。

イベントカレンダー

2月
- 3日｜節分会（甚目寺観音）
- 11日｜オコワ祭（下之森 八幡神社）

4月
- 第3日曜日｜二十五菩薩お練り供養（蓮華寺）

8月
- 10日｜桃十日まつり（甚目寺観音）
- 中旬ごろ｜あまつり（七宝焼アートヴィレッジ）
- 21日｜香の物祭（萱津神社）

12月
- イルミネーションフェスタ（美和文化会館 文化の杜）

名古屋からあっというまだからお祭りやマルシェにも気軽に行けるわ

マルシェ

- 暮らしの朝市（甚目寺観音） 毎月12日｜10時～14時
- 風土マルシェ（甚目寺観音） 毎月21日｜10時～14時
- ふれあい軽トラ市（七宝焼アートヴィレッジ）
  毎週日曜｜7時30分～10時30分
- つなぐ市場（甚目寺駅前ロータリーほか）
  毎月第2日曜日（夏は夜開催もあり）｜10時～16時

※イベント・マルシェの情報は変わることもあります。
事前に最新情報をご確認のうえ、
おでかけください。

市の自慢Point その3

詳しくは4ページへ

豊臣秀吉を支えた影武将 福島正則（ふくしままさのり）の生誕地

福島正則の生誕地と菩提寺「菊泉院」で、往時の活躍を辿ってみよう。

市の自慢Point その2

詳しくは4ページへ

江戸時代から続く伝統工芸（しっぽうやき） 七宝焼

この地域の主要産業として発展した「七宝焼」の魅力を体験できるスポット。

市の自慢Point その1

詳しくは3ページへ

全国でも有数の古刹。三重塔や仁王像を安置する南大門など見どころがたくさん。

尾張四観音のひとつ 甚目寺観音（じもくじかんのん）

（鳳凰山 甚目寺）

都心からすぐ隣に、ホッと安らげて
魅力あふれるまち「あま市」

名古屋の隣、都心からすぐ近くにありながら、知られざる魅力がいっぱい。ホッとする風景の数々、戦国武将ゆかりの歴史的スポット、七宝焼や漬物の神様など、日本中でもここにしかない見どころが詰まっています。たまには都会の喧騒から離れて、あなたらしさを取り戻すプチ旅行にでかけてみませんか？

近いと気軽に行けるからメリットもたくさん！

「あっというま」のあま市 5つのメリット！

メリット1 「あっというま」は、アクセス便利

名鉄名古屋駅から電車で11分。車で20分。
自転車で30分というアクセス便利な立地が魅力。
思いたったらすぐ行けるのがいいね。

メリット2 「あっというま」は、リピート可能

いつでも、何度でも行けるのが魅力。ちょっとした空き時間にサッと行けるから、疲れたとき、ちょっと息抜きに、すぐに行けるよ。

メリット3 「あっというま」は、仲良し

旅先での出会いや交流も楽しみのひとつ。
知り合いがいると、楽しみも増えるし、また行きたくなる。近いってことは仲良くなれるってこと。
いつでも何度でも会いに行けるのがいいね。

メリット4 「あっというま」は、エコロジー＆エコノミー

近いってことは、環境にやさしいってこと。しかもお財布にもやさしいってこと。イマドキの旅行スタイルにぴったり。

メリット5 「あっというま」は、好きが増える

近いから時々行ける。もっとあま市のことを知ることができる。よく知ることができるとだんだん好きになる。好きになると、もっと知りたくなる。あま市の中の「好き」が増えていくね。

お目とりボンてAMAだよ

あまくま♥

あま市観光協会の公認キャラクター。
甘いものが大好きで、カフェやスイーツ店をめぐるのが趣味の女の子♪

SNSでキャンペーン情報を発信するのでチェックしてね！

©AMA CITY Tourist Association



アクセス

名古屋駅から車で 甚目寺観音まで…20分

名古屋駅からは県道200号線を西へ向かい、豊公橋を渡ってあま市の真ん中を貫く県道79号線を通るのが最短ルート。急ぐ場合は明道町ICまたは名駅ICから名古屋高速6号清洲線ルートから名二環へ入り、清洲西IC、甚目寺北ICを利用するのもいい。

アクセス

名古屋駅から自転車で 甚目寺観音まで…約30分

名古屋駅からは車のアクセスと同じルートで。豊公橋を渡って、県道59号の堤防沿いを走れば萱津神社へは最短ルート。甚目寺観音へは県道79号から斜めに200号線を走ると近い。県道79号線をまっすぐ西へ行けば、七宝焼アートヴィレッジにもアクセスできます。

アクセス

名鉄名古屋駅から電車で
甚目寺駅まで…11分
七宝駅まで…14分　木田駅まで…16分

あま市には名鉄の駅が甚目寺駅、七宝駅、木田駅と3駅あり、どこへ行くにもとても便利。名古屋駅を出るとやがて車窓からは、庄内川、新川が見え、その先には田園風景が。西の方には養老山脈や伊吹山、北の方には遠く木曽の山々まで望めます。

市の自慢 Point その1

徳川家康が名古屋城築城に際して定めた尾張四観音のひとつ

甚目寺観音（鳳凰山甚目寺）



まずは本殿で黄色い諸堂順拝票（無料）を入手しよう。本堂で諸堂順拝票を入手して、この順に境内十二ヶ所を順拝するとご利益が得られるそうです。スタンプラリーのように楽しみながら順拝しよう。コンプリートすると、記念のお守りがもらえます。

全国でも有数の古刹として知られる甚目寺観音

推古5(597)年、漁師の網に紫金の聖観音像がかかり、入り江の傍らにお堂を構えたのがはじまり。徳川家康公が名古屋城の築城に際して、城から見て鬼門の方角にある4寺(甚目寺観音・荒子観音・竜泉寺観音・笠寺観音)を鎮護として定めた尾張四観音のひとつでもあります。毎年節分会には多くの人が訪れています。

ここがスゴい！ 県内最古の南大門は国指定重要文化財





境内正面に建つ南大門は、梶原景時が奉行となり建久7(1196)年に建立されたもの。鎌倉時代の様式を伝える雄壮な楼門は県内最古の楼門建築で、国の重要文化財に指定されています。通路の左右に安置されている木造仁王像(金剛力士像)は、あま市出身の戦国武将 福島正則により寄進されたもの。

ここがスゴい！ 日本有数の高さを誇る三重塔



三重塔は、江戸時代、名古屋の両替商だった吉田半十郎政次によって寄進され建て直されたもの。塔の高さは約28メートルで、江戸時代までに建てられた三重塔としては日本有数の高さを誇り、国の重要文化財に指定されています。かつて三重塔内に、国の重要文化財となっている「愛染明王坐像」が安置されていました。

ここがスゴい！ 節分会は恵方の方角へ「福は～内！」

恵方にあたる年は、例年以上に多くの人でにぎわうよ！



「節分会」では厄男のリードにより、名古屋城を中心に「恵方観音」の方を向いて「福は内」を4回、最後に正面を向いて「鬼は外」を1回唱えて豆を撒くのが甚目寺観音方式です。

Information

所在地｜あま市甚目寺東門前24番地　駐車場｜12台(無料)
料　金｜拝観無料、祈祷料は有料　電　話｜052-442-3076
時　間｜8:00～16:00（12/31は23:00～翌2:00頃）　1/1～1/3は7:00～17:00

あま市3大スポット

市の自慢 Point その2

七宝焼原産地 あま市の伝統工芸品

尾張七宝（おわりしっぽう）

七宝とは仏教の経典にある七つの宝「金・銀・真珠・メノウ・ルリ・シャコ・マイエ」をちりばめたように美しいという意味。

美しい煌めきや色彩の深みが魅力の「尾張七宝」

七宝焼とは、金属の表面に色とりどりのガラス質の釉薬をのせて焼き付けた工芸品です。古くは紀元前から存在していましたが、1833年に梶 常吉が作り方を発見して以来、あま市を中心とする尾張地方が七宝焼製造の中心地となりました。
今も「尾張七宝」として多くの人々に親しまれています。

ここがスゴい！

平成7年4月5日に、経済産業省指定の伝統的工芸品として国から認定されました。七宝焼の中で国から正式に認められているのは尾張七宝だけです。

ここがスゴい！

尾張七宝に使われている釉薬のなかでも、透明釉七宝の赤透(あかすけ)と呼ばれるルビーのような透明感のある赤が代表的。

「あま市七宝焼アートヴィレッジ」は市民の憩いの場

「尾張七宝」をテーマにした総合施設



尾張七宝の魅力を体験できる総合施設が七宝焼アートヴィレッジ。作品の鑑賞や製造工程の見学、製作体験など「七宝焼」について、見て・触れて・体験しながら学ぶことができます。ほかにも七宝焼製品を購入できるショップや南側には芝生広場があり、ゆったりと過ごせます。





オリジナルの七宝焼作りが楽しめる 七宝焼体験教室

当日受付OK!



キーホルダーやストラップ、ペンダントなど、実際に七宝焼作りが楽しめます。60分、90分、120分などのコースがあり、焼きあがった作品はその日に持ち帰ることができます。

■料金／[60分コース]1,000円～　■受付時間／9:30～15:30
※コース、料金、受付時間についての詳細はホームページをご確認ください。

Information

所在地｜あま市七宝町遠島十三割2000(木田駅より車で約10分)　駐車場｜100台(無料)
料　金｜入場無料(展示室は高校生以上310円、小学生100円)　電　話｜052-443-7588
時　間｜9:00～17:00
定休日｜月曜日、祝日の翌日(翌日が月曜の場合はその翌日)、年末年始(12月29日～1月3日)

市の自慢 Point その3

あま市出身の戦国武将「福島正則」



豊臣秀吉の家臣として活躍した戦国武将、福島正則は永禄4年(1561)にあま市(二ツ寺)に生まれ、毛利氏攻略戦や山崎の合戦で手柄を立て、賤ヶ岳では七本槍の一番手としてその名を馳せました。二ツ寺には生誕地碑が建つほか、菩提寺「菊泉院」があります。

堀川を開削し、名古屋発展に寄与

名古屋城の普請の際には、堀川を開削して名古屋発展の基礎をつくったことでも有名です。後世、堀川開削の功をたたえ、納屋橋の欄干には正則の家紋である、中貫十文字紋が掲げられました。



ゆかりの地 菩提寺「菊泉院」

鎌倉時代の創建と伝わる。文禄元年より曹洞宗寺院として開山された菊泉院は、福島正則の菩提寺として知られ、位牌や護持仏の毘沙門天立像、肖像画が奉納されています。



所在地｜あま市二ツ寺屋敷69
料金｜拝観無料　電話｜052-444-0936　駐車場｜8台

甘いものを食べると元気がでるね♪

#あま市あまいし

あま市の"あま"は甘いの"あま"！
SNSで話題のスイーツがいろいろあります♪

1 桝文（ますぶん）

仁王もなか（つぶあん・抹茶あん）や、ふわトロできなこが香る「とろけるわらび餅（190円）」も大人気。



仁王もなか 151円

所在地｜あま市甚目寺東門前56
営業時間｜8:00～18:30
定休日｜不定休
駐車場｜2台
電　話｜052-444-0136

2 とくら総本店（とくらそうほんてん）

人気の「極みモンブラン」や、もちもち食感の「大きなフルーツ大福」はイートインで楽しめます。夏はかき氷も人気！



大きなフルーツ大福 980円（テイクアウトはどちらも+100円）
極み和風モンブラン 880円

所在地｜あま市甚目寺山之浦85-3
営業時間｜8:00～18:30（水曜日～17:00）
イートインOPEN12:00～
定休日｜無休
駐車場｜6台
電　話｜052-444-0186

3 フルーツショップ富久屋（ふるーつしょっぷふくや）

夏はフルーツの果肉をたっぷり使ったかき氷が人気。イートインスペースもあり。



かき氷台湾風マンゴー 680円

秋～冬は焼き芋が人気だよ！

所在地｜あま市甚目寺東大門5-2
営業時間｜8:00～19:00
定休日｜友引の前日
駐車場｜2台
電　話｜052-444-0352

4 MONZEN COFFEE（もんぜんこーひー）

甚目寺観音東門の目の前。築120年の古民家で、気分によって豆を選べるコーヒーと軽食や甘味も楽しめます。



お参りのあとの休憩にぜひ！

所在地｜あま市甚目寺東門前35番地3
営業時間｜7:00～17:00
定休日｜水曜日
駐車場｜5台
電　話｜052-443-5157

※記載の価格はすべて税込です。

2 漆部神社（ぬりべじんじゃ）

飛鳥時代の文献にも登場する漆部（ぬりべ）の名。日本唯一の漆、漆器を祀る由緒ある延喜式の神社です。塗料や漆器などの工芸品の職人も多く訪れます。



「ぬりものの神」の名を冠した御朱印も人気です

所在地｜あま市甚目寺東門前11
駐車場｜8台（三重塔の西側）
電　話｜052-444-5670

出世幸福のご利益があるとか。

3 法花院（ほっけいん）

甚目寺境内の西側にひっそりと佇む甚目寺観音の塔頭。静けさが漂い、よく手入れされた庭も癒されます。山門から正面を臨むと馬頭観音の幟とともに趣のある小さなお堂も目を引きます。

所在地｜あま市甚目寺寺西52
駐車場｜5台
電　話｜052-444-0541

「仏糸」を仏様にかけて「願いごと」をするとご利益が得られます

4 大徳院（だいとくいん）

甚目寺観音の東側に位置し、源頼朝により大黒天と恵比寿天の両尊像を奉安されたという由緒ある古刹。境内で存在感を放つのは、仏糸を首にかけた大黒天と恵比寿天です。

所在地｜あま市甚目寺東門前26
駐車場｜8台
電　話｜052-444-0241



小笠原博士は人権を守ることの大切さを教えてくれたね

5 円周寺（えんしゅうじ）

ハンセン病の治療と研究に生涯を捧げた小笠原登博士の実家。博士の遺品・遺稿があま市人権ふれあいセンター（あま市西今宿）にも展示されています。小笠原登博士は、平成19年に「甚目寺町（当時）の名誉町民第2号」の称号を受けられました。

所在地｜あま市甚目寺東大門19
駐車場｜6台（保育園東側）
電　話｜052-444-0024
※拝観の際は、あま市観光協会へお問い合わせください。



昔、ここから南は海だったんだって？

6 観音池（かんのんいけ）

住宅地のため池？いえ、海の跡地です。伊勢甚目村（いせはだめむら）の龍麿（たつまろ）さんが、ここで紫金の観音像をとり上げたという伝説から、甚目寺観音が建てられました。なんともロマンを感じますね。



あま市と言えば甚目寺観音は外せないわ！

1,000円以下で堪能できるランチもあるからおすすめです



日替わりランチ968円

7 四季のお料理 きくや（しきのおりょうり きくや）

（会席・懐石料理、他）

あま市の伝統や歴史に触れたあとは、やっぱり和食がいいですね。散策後の疲れた足にやさしいソファや掘りごたつの席もあり、落ち着いた空間で旅を振り返るのもいいもの。

所在地｜あま市甚目寺松山107-1
営業時間｜11:30～14:00
17:00～21:30（L.O 21:00）
定休日｜火曜日（不定休あり）
駐車場｜13台
電　話｜052-444-0300



和モダンな店内の雰囲気もステキ♪

あま市を愛する市民が提案するモデルルート

あまっこが、あま市の知られざる魅力を発信！

世代を超えた悠久のロマン

50年後も語り継がれるルートをあるこう

モデルルートの魅力ポイント

文化・食・歴史のいずれも堪能。
世代を超えてロマンと感動を呼ぶルート

①文化案内人（ガイドボランティア）とめぐる神社仏閣
②不変のグルメで悠久のひとときを愉しむ
③甚目寺のルーツを知る

ガイドボランティアと一緒に歩いてみませんか？

モデルルート紹介

（所要時間約3.5時間）
※①～⑥の所要時間はガイドボランティアの案内も含まれます。

START 名鉄甚目寺駅
徒歩約3分
① 甚目寺観音 所要時間60分
徒歩約1分
② 漆部神社 所要時間15分
徒歩約1分
③ 法花院 所要時間10分
徒歩約1分
④ 大徳院 所要時間15分
徒歩約8分
⑤ 円周寺 所要時間10分
徒歩約7分
⑥ 観音池 所要時間15分
徒歩約3分
⑦ 四季のお料理きくや
徒歩約10分
GOAL 名鉄甚目寺駅

※ガイドボランティアの案内予約はあま市観光協会へお電話ください。
［TEL:052-485-8671］

おすすめモデルルート No.2

あま市を愛する市民が提案するモデルルート

あまっこが、あま市の知られざる魅力を発信！

あま市でGO利益（ごりやく）

Happyパワースポットめぐり

モデルルートの魅力ポイント

運を呼び、笑顔になれるハッピースポットをめぐるルート

①あま市のパワースポットをめぐってHappyご利益をいただこう！
②パワースポットをめぐりながらおいしい出会いも楽しもう！

② 蓮華寺（れんげじ）



蜂須賀小六正勝と、その息子家政の菩提寺。毎年4月に行われる「二十五菩薩お練り供養」では、二十五菩薩が現世に現れ死者の魂を極楽浄土に導く様子を実演しています。

所在地｜あま市蜂須賀大寺1352
拝観時間｜拝観の際は、事前にご連絡ください。
駐車場｜10台
電　話｜052-444-1272



二十五菩薩お練り供養という伝統行事はとても華やか

③ 森山弁才天（もりやまべんざいてん）

あま市巡回バス「森山弁才天」バス停の近くに、こぢんまりとした祠があり、七福神の弁才天が祀られています。

所在地｜あま市森山弁才天56-2
駐車場｜なし

福島正則と蜂須賀小六正勝はどちらも豊臣秀吉の家臣として活躍したんだよ



④ 菊泉院（きくせんいん）

P4参照

福島正則の菩提寺として知られる菊泉院には、護持仏の毘沙門天立像がいます。近隣には福島正則生誕地碑もあります。



これだけ揃っていればパワースポット間違いないよね！

⑤ 七福神石像（しちふくじんせきぞう）

所在地｜あま市西今宿馬洗
駐車場｜なし

あま市甚目寺総合体育館北側の公園には可愛いミニ七福神たちが佇んでいます。

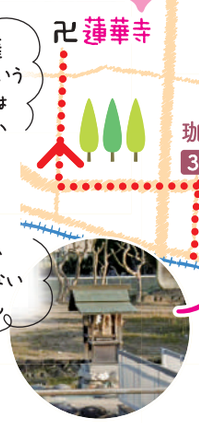
⑥ 萱津神社（かやつじんじゃ）

日本で唯一、漬物の神様を祀るとして有名な神社。境内には漬物を納める「香の物殿」があり、毎年8月21日に催される「香の物祭」には、多くの人で賑わいます。縁結びの神社としても有名。

所在地｜あま市上萱津車屋19
拝観時間｜境内自由
駐車場｜30台
電　話｜052-444-3019(萱津神社 社務所)



お漬物の神様ってとっても珍しいね 一度行ってみたいな



普段はなかなか目に留まらない場所かも







縁結びの神社としても有名なんだって



① 瑞円寺（ずいえんじ）

加賀百万石の礎を築いた前田利家の正室・おまつの方の生誕地と言われています。七福神の大黒天がいます。

所在地｜あま市七宝町沖之島北屋敷7
拝観時間｜拝観の際には事前にご連絡ください。
駐車場｜25台
電　話｜052-444-2128



プロ野球の監督を務めた星野仙一さんの永代供養寺としても知られています



自分の願い事を仏糸に託して恵比寿天へかけます

P6参照

⑦ 大徳院（だいとくいん）

本堂で仏糸を購入（100円）し、まず自分の首にかけて参拝します。その後男性は大黒天に、女性は恵比寿天にそれぞれ仏糸をかけ、再度願をとなえながら拝礼します。

ガイドボランティアの解説がおすすめです

モデルルート紹介（所要時間約3.5時間）手段:車

① 瑞円寺	所要時間30分
移動時間:15分	
② 蓮華寺	所要時間30分
移動時間:15分	
③森山弁才天	所要時間15分
移動時間:10分	
④ 菊泉院	所要時間45分
移動時間:10分	
⑤ 七福神石像	所要時間15分
移動時間:6分	
⑥ 萱津神社	所要時間15分
移動時間:5分	
⑦ 大徳院	所要時間50分

※⑥の所要時間はガイドボランティアの案内も含まれます。
※ガイドボランティアの案内予約はあま市観光協会へお電話ください。［TEL:052-485-8671］

夏はかき氷他にも話題のマリトッツォなど映えるスイーツがいろいろ♪



#あま市あまいし あまくまのおすすめスポット♥



モーニングもあります！

1 SIPPO MEET UP CAFE（しっぽ みーと あっぷ かふぇ）

スイーツの新メニューも随時あり。何度でも行きたくなる居心地のいい空間。マリトッツォやサンドイッチが人気。

所在地｜あま市富塚二反地13-1
営業時間｜8:00～18:00
定休日｜日曜日　駐車場｜5台
電　話｜052-718-2712



マリトッツォ（いちご）430円

2 町カフェ（まちかふぇ）

卵たっぷりの名物「鉄板ナポリタン(900円)」や、種類豊富なフルーツサンドが大人気！



フルーツサンド390円～

所在地｜あま市花長六反田19-1
営業時間｜7:00～18:00(日曜のみ17:00まで)
定休日｜月曜日　駐車場｜16台
電　話｜052-446-0311

一年中食べられるかき氷もおすすめ



3 珈琲 庵（こーひーあん）

自慢のハンドドリップコーヒーや、分厚いトーストのモーニングに定評あり。かき氷やスイーツも大人気！

所在地｜あま市丹波深田55-2
営業時間｜6:00～18:00
定休日｜無休　駐車場｜25台
電　話｜052-442-5539



ワッフル 400円～



4 しあわせ・かき氷店（しあわせ・かきごおりてん）

南アルプス・八ヶ岳の天然氷に季節のフルーツを使ったシロップのかき氷が人気。



所在地｜あま市甚目寺桜田14
営業時間｜11:00～17:00
定休日｜季節により変更あり（※夏季無休）
駐車場｜10台
電　話｜080-5127-2641

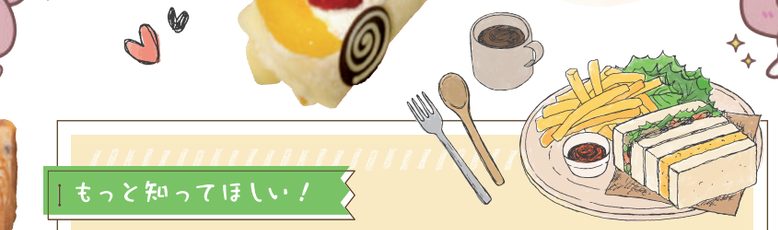
クリーミーレモン・いちごフロマージュ 1,200円

ダッチベイビーのパンケーキ900円～

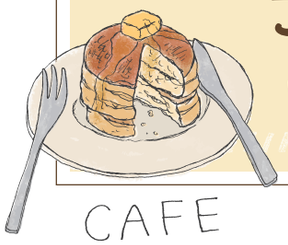


※記載の価格はすべて税込です。

もっと知ってほしい！
おすすめスポットをご紹介!!



ランチやお土産のおすすめ店を教えちゃいます♪



CAFE

[#あま市あまいし] グランマルシェ
MAP P.2 A

ホールケーキやロールケーキのメニューが豊富！生地にたっぷり生クリームを混ぜ合わせた生ドーナツや生プリンも人気。カフェスペースもあります。

所在地｜あま市新居屋又屋敷12-1
営業時間｜9:00～20:00
定休日｜不定休　駐車場｜28台
電　話｜052-446-2333
※カフェスペースは現在コロナ禍のためクローズ中



長すぎるロールケーキ（プレーン）2,700円



生ドーナツ259円
生プリン302円

家族の誕生日のお祝いはいつもここのケーキです！

美味しくてカワイイ♪ケーキがいっぱい！

季節のフルーツを使った大人っぽいケーキに定評があるよ♪





フルーツのショートデコ5号 15cm 3,672円

[#あま市あまいし] ミストラル
MAP P.2 B

約30種類のケーキと豊富な焼き菓子が人気。七宝味噌ラスクや尾張あまんなど、地域にちなんだお菓子もあります。

所在地｜あま市篠田長堀7
営業時間｜9:00～19:00
定休日｜不定休　駐車場｜24台
電　話｜052-449-1830



アールグレー 486円



ダブルチーズケーキ 486円

あまの蔵（あまのくら）
MAP P.2 H

佐藤醸造が運営するアンテナショップ。味噌のはかり売りやスーパーでは売っていない商品がたくさん！



佐藤醸造は創業明治7年「七宝味噌」の蔵元です



▲味噌のはかり売り

所在地｜あま市七宝町安松縣2742
営業時間｜10:00～16:00
定休日｜月曜日
駐車場｜15台(両店共通)
電　話｜052-444-2561

絶妙な口どけがたまらない美味しいパンだよ

海部のくちどけ（あまのくちどけ）
MAP P.2 G

佐藤醸造が運営するパン屋。有名ベーカリープロデューサーとタッグを組み、高級食パンを製造販売。



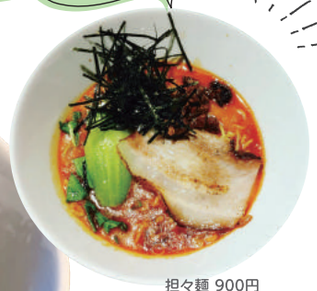
はじまりの風(プレーン)870円
あまの真珠(レーズン)1,060円



所在地｜あま市七宝町安松縣2742
営業時間｜10:00～18:00
定休日｜月曜日
駐車場｜15台(両店共通)
電　話｜052-433-3128

あま市特産の小松菜を練りこみました

濃厚練ごま×自家製ラー油+三河もち豚炙りチャーシュー



担々麺 900円

一度は食べてほしい“あまのまぜそば”



あまのまぜそば 800円

ワインと創作中華BAL
駅前飯店（えきまえはんてん）
MAP P.2 F

シビれる辛さの麻婆豆腐やプリプリの鶏刺しも人気メニュー！

所在地｜あま市木田八反田17-2
営業時間｜11:30～13:30、18:00～22:00
定休日｜日曜日
駐車場｜2台
電　話｜052-444-8759



おまつ弁当(平日　ランチ限定) 2,200円

大澤屋（おおさわや）
MAP P.2 E

明治20年創業の老舗和食料理店。会席、専門料理のほかお手頃価格で味わえる豪華ランチも人気！！

所在地｜あま市七宝町秋竹西屋敷685
営業時間｜11:30～14:00、17:00～21:00
定休日｜火曜日
駐車場｜30台(送迎バス2台あり)
電　話｜052-444-2013



ひつまぶし 3,850円

LUNCH



担々麺 850円

美杏（びあん）
MAP P.2 D

「辛さなし」～「激辛」まで選べる本格担々麺は「普通」でも汗が吹き出す辛さの大人気メニュー！

所在地｜あま市篠田中分4-1
営業時間｜11:00～14:30、18:00～22:00
定休日｜月曜日・第3火曜日
駐車場｜15台
電　話｜052-441-0404



暑い時期にオススメ♪

冷やし汁なし担々麺(4～10月限定) 900円

プレゼント用にもいろいろ選べます！



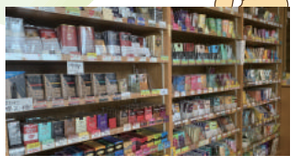
戦国武将 原酒1.8L 2,750円

橘屋（たちばなや）
MAP P.2 C

ワインとお酒、輸入たばこを扱う大人が愛するお店。銘酒「戦国七武将」はここでしか購入できない逸品！

所在地｜あま市木田八反田17-3
営業時間｜10:00～19:00
定休日｜月曜日
駐車場｜2台
電　話｜052-444-1102

手巻きたばこや葉巻にパイプ、煙管まで圧巻の品揃えです！



※店舗情報は取材当時(2021年11月)の情報です。最新情報はWEBサイト等をご確認ください。 ※記載の価格はすべて税込です。